

感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報

表2 平成25年3月31日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者	合計	11,449	817	12,266	1,282	1,384	2,666	12,731	2,201	14,932
	異性間の性的接触	2,424	663	3,087	373	814	1,187	2,797	1,477	4,274
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	7,805	3	7,808	455	1	456	8,260	4	8,264
	静注薬物使用	36	2	38	25	3	28	61	5	66
	母子感染	15	9	24	5	8	13	20	17	37
	その他 <sup>*2</sup>	240	38	278	49	25	74	289	63	352
	不明	929	102	1,031	375	533	908	1,304	635	1,939
エイズ患者	合計 <sup>*3</sup>	5,337	326	5,663	789	372	1,161	6,126	698	6,824
	異性間の性的接触	1,815	218	2,033	277	207	484	2,092	425	2,517
	同性間の性的接触 <sup>*1</sup>	2,366	3	2,369	127	2	129	2,493	5	2,498
	静注薬物使用	22	3	25	23	2	25	45	5	50
	母子感染	9	3	12	1	4	5	10	7	17
	その他 <sup>*2</sup>	149	20	169	24	15	39	173	35	208
	不明	976	79	1,055	337	142	479	1,313	221	1,534
HIV感染者+エイズ患者	合計	16,786	1,143	17,929	2,071	1,756	3,827	18,857	2,899	21,756
凝固因子製剤による感染者 <sup>*4</sup>		1,421	18	1,439	—	—	—	1,421	18	1,439

\*1 両性間性的接触を含む。

\*2 輸血などに伴う感染例や推定される感染経路が複数ある例を含む。

\*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

\*4 「血液凝固異常症全国調査」による2012年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成25年3月31日)	330名
エイズ予防法 <sup>*5</sup> に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 <sup>*6</sup>	682名

\*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

\*6 「血液凝固異常症全国調査」による2012年5月31日現在の報告数